

創造

JA いけだ
CREATION



今月号の表紙写真は、6月7日に行われた池田町家畜品評会の様子です。写真左から経産牛最高位・(株)Y・K農産(宮前貴尚さん)、未經産牛最高位・武田大治さん、審査員賞・多田将平さん。詳しくは2、3ページをご覧ください。

CONTENTS

- *平成30年度
池田町家畜品評会
- *平成30年度
役員視察研修
- *しょくいくつうしん
- *21NEWS アラカルト

- *シリーズ
協同組合と報徳
- *金融共済課より
- *JAカレッジ
- *生産資材課より
- *畜産部通信

- *今月の1枚
- *組合員交流会の
お知らせ
- *理事会の動き
- *編集後記

2018.

7
JULY

No.103

平成30年度 池田町家畜品評会



平成30年度 池田町家畜品評会成績表

出陳区分		最 高 位	1 等 1 席	1 等 2 席	審 査 員 賞
肉 牛 の 部	未 産	1 部 (黒毛和種)	102 る い な 千代田／多 田 将 平	108 ま ふ ゆ 豊田／(株)Y・K農産	審査員賞 102 る い な 千代田／多 田 将 平
	産	2 部 (黒毛和種)	206 ひ ら り 信取／高 嶋 紳 一	202 は な み つ 千代田／北 西 亮 介	
		3 部 (黒毛和種)	302 き よ か つ ひ ら 東台／清 水 孝 悦		
		4 部 (黒毛和種)	402 た け こ 千代田／武 田 大 治		
	経 産	5 部 (黒毛和種)	505 さ き な 清見／多 田 隆 弥		
		6 部 (黒毛和種)	603 な ゆ み 豊田／(株)Y・K農産		

※ 審査員 十勝農業協同組合連合会 西部博寿氏

6月7日、晴天のもと標記品評会が常設品評会場にて開催され、未経産牛の最高位に武田大治さん（千代田）出品の「たけこ」が、経産牛の最高位に㈱Y・K農産（豊田）出品の「なゆみ」が選ばれ、全体の最高位賞にも選ばれた「なゆみ」には優勝旗が贈られました。

乳牛・馬部門については本年、頭数不足により残念ながら開催が見送られましたが、この日は町内から32頭の和牛が出品され、部門毎に発育や体型の良さなどが競わ



㈱Y・K農産の「なゆみ」経産最高位



武田大治さんの「たけこ」未経産最高位

れました。出品牛は本番に向けた調教や手入れが行き届いており、「雌らしさ」「品の良さ」が際立っていました。

若手生産者からは3月開催の勉強会などで選抜した20頭が出品。十勝共進会には群出品も行う予定で、改良への意欲の高さと盛り上がりを感じられました。審査員賞に多田将平さん（千代田）の「るいな」が選ばれたほか、今年が初めての出品となった村井慎平さん（東邑）、北西亮介さん（千代田）、赤松大輔さん（昭栄）の3人は揃っ



多田将平さんの「るいな」審査員賞

て上位入賞の好成績となり、十勝共進会での更なる活躍が期待されます。

当日は出品の無い生産者・関係者の方々も多数応援に駆けつけてくださり、上位牛を予想する審査競技などの催しも行われました。審査終了後の懇親会では焼肉が振舞われ、交流が深められました。

今回上位入賞の牛たちは、「第49回十勝総合畜産共進会」（7月21日（土）～22日（日）開催予定）への出品を予定しており、十勝共進会での健闘、更には9月開催予



全体の最高位 ㈱Y・K農産

定の北海道共進会を目指して今後も調教が進められます。

当JAを代表し出品される皆様におかれましては、調教等大変と存じますが宜しくお願いいたします。

また、組合員の皆様は是非、会場へ足を運んでいただき応援下さいますよう、宜しくお願いいたします。

品評会は単に優劣を競うだけでなく、技術を磨き仲間意識を高める場でもあります。今後も共進会活動を通じ、池田町の更なる家畜改良と産地PRを推進して参ります。

（記事・畜産課長 米川 武）

平成30年度 役員視察研修

理事 稲垣勝義

近年、十勝の農業（特に酪農業）等においてベトナム実習生を受け入れて経営をされている方が増えてきています。この様な状況を考慮して我々は、送り出し先国の状況や送り出し機関視察の為、6月8日から12日にかけてベトナムを視察研修してまいりました。

ベトナム

十勝から空路約8時間を
含め移動に半日程掛かる国

です。国土は南北に長く日本
本の九州を除く面積に等し
く、人口約9千6百万人が
暮らす社会主義国です。フ

ランス植民地時代・ベトナム
戦争時代・南北分裂時代
という歴史が有りますが、
戦後約45年の今、メイドイ



ホーチンミン市
サイゴン大教会

ンベトナムを良く目にする様に、多くの日本
企業の進出と開発が進
み、日本とは親密で良
好な関係を築く重要な
国になっています。
国民は日本円月3万
円程度で家族が暮らせ
るそうです。

ホーチンミン市内

訪国最初の地は、南
部のホーチンミン市です。
ベトナム最大の都市で

現在経済の中心地として目
覚ましい発展を続けていま
す。サイゴン大教会・重要
建築文化財の中央郵便局を
見学しました。どちらもフ
ランス植民地時代を回顧さ
せる建物で、多くの観光客
が訪れる観光スポットとなっ
ていました。

戦争記録の見学として、
戦争終結した地の統一会堂・
戦争記録を展示した戦争証
跡博物館を見学しました。
戦争の悲惨な記録を見るに
つけ心が痛くなる場所でし
た。

世界自然遺産 ハロン湾（龍の降りる地）

北部のベトナム首都ハノ
イから車で3時間程の距離
に有ります。世界遺産とい
うだけに世界各国からの観
光客で大変賑わっています
た。周遊は、生憎の空模様
と小雨の為本来のすばらし
い眺望は望む事が出来ませ
んでしたが、道中の車窓か
らは人々の暮らしや田園風

景を見ることが出来ました。
稲刈りが盛んに行なわれ、
粉を道端に広げて乾燥させ
ている風景が至る所で見ら
れました。コンバインの普
及はそれほど無く、人手に
よる収穫作業が主でした。

ピナコネックスMEC社にて説明を受ける様子



人材派遣会社 ピナコネックスMEC

ハノイ市内の本社事務所
を訪問し、グエン社長より
会社説明・事業説明を受け
た後、意見交換を致しまし
た。当社は建設輸出入会社

ピナコネックスの子会社で、設立後30年で世界30カ国以上に8万人以上の人材を派遣しているとの事です。近年は日本向け専門部署「日本部」を設置、既に3千5百万人余りを派遣しており、日本派遣は当社がベトナム初ということでした。

派遣までのプロセスとして5段階を経て、実習生を送り出しています。

第一段階 受け入れ先の要求に対して実習生の募集と候補者選定

写真中央がピナコネックスMEC社長グエン氏



第二段階 社内一次面接。二次面接に向けての日本語・マナー教育

第三段階 受け入れ先と二次面接・決定

第四段階 日本語教育センターでの教育・訓練（5ヵ月前後）

第五段階 出国準備・出国

第六段階 帰国後のフォローアップ

質疑では、日本に特化した理由。派遣先として農業分野について、今後の状況はどうなるのかという質問に。日本への派遣は、ベトナム経済・社会の発展に繋がる上、実習生のスキルアップにもなり、希望者も増えていくだろう。また、農業分野は仕事と収入のバランスが良く、訓練レベルも比較的低いので、今後増えるだろう。

ベトナムでは今後も、当社の様な送り出し機関は増え、実習生も20代の若者層が中心にまだまだ増える可能性があるとの事でした。

ピナコネックスMEC社の日本語教育センター



日本語教育センターにて実習生と対面

郊外の日本語教育センターでは、学校長と日本人教師の星川節子氏により案内や説明を受けました。当センターは5名のスタッフで最大200名を収容し、年間約2千人を送り出しているとの事。実習生は日本の習慣・風習・ルールを身に付けるべく、規則正しい生活を送りながら、日本語教育はもちろん、各種技能訓練



日本人教師の星川節子氏

も行なっています。約5ヵ月前後の期間で、日本語能力検定5級を合格することが、最大の課題になっています。

研修を終えて

現在、日本は少子・高齢化が進むに伴い、働き手不足が顕在化しつつあり、将来的には、農業のみならず、JAや一般企業においても、外国人の働き手が当たり前になる時代が到来するのではないかと思われます。

そのような中、日本へ実習生が派遣されるプロセス・システム・送り出し機関の状況更に、ベトナムの国民性等を直接確認する事が出来き、今回の研修はとても

有意義な研修となりました。

追記

帰国の途、偶然、別の派遣会社の実習生（20数名）と行程が同じになり、親密さを感じ交流する事が出来ました。道内の水産加工場や農場への派遣と聞き、希望と不安を抱きながら異国の地に向かう彼女達の今後が、有意義で幸せで有る事を願い、心の中で「ガンバレ」とエールを送らずにはいられませんでした。



日本語教育センター



神谷さんによる苗植えの説明



マルチの穴あけ作業



6月16日(土)



第2回目作業



集合写真



苗植え作業



第2回目 食育事業を終えて

6月16日に第2回青年部食育活動を行いました。雨による1週間の延期と、ここ数日の低温や天候不順が懸念されていましたが、当日は久しぶりに日が差し、温かい中での作業となりました。

今回は8家族26名の方に参加して頂き、さつまいも2品種（パープルスイート・紅はるか）とかぼちゃ2品種（アトランティックジャイアント・黒皮マロン）の定植作業を行いました。かぼちゃの定食作業では苗を入れる為の穴あけ作業が人気があり、子ども達は道具の取り合いをするほどでした。

前回蒔いた大豆やスイートコーンの成長ぶりを見て、「おいしく育ってね」とかわいらしい声も聞こえる中、無事作業が終了しました。

次回は枝豆やスイートコーンの収穫作業を予定しており、たくさんの笑顔が見られる事を期待しています。

（記事・青年部員 中西洋一）

青 年 部

銀河線ブロック
スポーツ交流会

6月5日にJAあしよろ主催の銀河線ブロックスポーツ交流会がありました。天気はとても良く、むしろ良すぎるぐらいでとても暑い日でした。試合は7チームのトーナメント形式で行われました。

池田からは2チームが参加し、私のチームは初戦陸別と試合をして見事勝利を収めました。続く2回戦は本別との戦いでした。3回表までは池田も本別もいい勝負をしていましたが4回表に本別打線に火が付き大量リードを許してしまい、最後までその点差を縮めることは叶わず2回戦敗退してしまいました。最終的には1位本別、2位高島、3位池田という結果になりました。

その後の懇親会では年に数回しか会わない他農協の青年部員達と親睦を深め大いに盛り上がりました。来年のスポーツ交流会は池田の優勝目指して頑張りたいと思います。

(記事・青年部員 梅村信輔)



交流会の様子

視察の様子



畜 産 課

肉牛生産組合
視察研修

6月1日から6月2日にかけて管外視察研修を開催し、生産者4名参加のもと追分町の(株)道央ファーム様と札幌市のホクレン本所を訪問させていただきました。

(株)道央ファームでは、毎月100頭のホルスタイン雄子牛を導入・育成しており、管理の方法から苦労話まで様々な話を聞くことができました。

ホクレン本所では、肉牛価格の現況と今後の見通しについて話を聞くことができ、参加者皆さんにとって有意義な視察研修となりました。

(記事・畜産部畜産課 岩城 諒)

北海道生産性本部 協力講師 松岡直人氏



管 理 課

コミュニケーション 研修会を開催！

ー風通しの良い職場づくりには、
コミュニケーション能力の
レベルアップー

全職員を対象としてコミュニケーション
研修会を、北海道生産性本部 協力講師
松岡直人氏を講師として招き、5月28日

(月) 農協本所大会議室にて職員41名の出席者のもと開催いたしました。

今回のコミュニケーション研修会は、「風通しの良い職場づくり」として職場の活性化やお客様との良好な関係性を構築するために「コミュニケーションに必須な情報の伝達効率の向上について」を学び、職場内外での良いコミュニケーションを取るための強化を図る目的に実施いたしました。

今回の研修では、説明力の強化として、自分のイメージ（思い）を、いかに組合員・上司・同僚・お客様に伝えるのか、総論と各論で構成しナンバリングを行い、自分でイメージし聞き手に理解させること。説明力の強化では、説得力を生む論理には前提と理由付け、裏付けがあり結論に結びつけることにより聞き手が話をより納得することを、演習やグループディスカッションにより、実践力を高めた研修となりました。

今後は、風通しの良い職場づくりに向けて研修で学んだ、相手に話（情報）をしっかりと伝え、自分の思いを納得していただけるコミュニケーションの実践に取り組んでまいります。

(記事・管理部長 花本 敦)

こ だ ま 会

こだま会初めての レクリエーション

5月14日にこだま会で社会福祉協議会のレクリエーション道具を借りてレクリエーションを行いました。

このレクリエーションは今年から新たに始めた行事で、5月と10月の年2回予定をしています。

今回はスカットボールとわなげと羽根っこゲームの3種類を行いました。スカットボールはゲートボールのスティックを使って、点数が書かれた12個の穴にボールを入れ、得点を競うゲームです。みなさん初めて行うゲームに少し苦戦しながら競い合っていました。

(記事・営農部営農課 豊原英梨)



レクリエーションの様子



入賞者の皆さん

年金友の会

年金友の会 第42回
パークゴルフ大会開催

6月6日（水）清見パークゴルフ場において第42回パークゴルフ大会を開催いたしました。当日は、今年会員になられた3名の方を含め男女合わせて30名の参加がありました。大会2日前に今年初の真夏日を記録、当日も25度を超える暑さとなったため、皆さんまだ暑さに慣れて

いない身体を気遣いながらも、熱気溢れるプレーをされておりました。参加者全員無事にホールアウトすることができ、また、会員相互の親睦が図られた有意義な大会となりました。

参加者の皆様、大変お疲れ様でした。成績は以下の通りです。

【男性の部】 優勝 野尻信夫さん 準優勝 横田保則さん 第3位 北村誠一さん

【女性の部】 優勝 加藤智子さん 準優勝 神谷トキ子さん 第3位 北村恵美子さん

（記事・池田支所課長 穴澤美都恵）

フレッシュミズ

フレッシュミズ
1泊研修旅行

6月12～13日にかけてフレッシュミズ1泊研修旅行に行きまして。

まずは余市に向かいイタリアンを食べた後、ニッカウヰスキーで見学を行

いました。当日は雨降りの日で後に予定していた積丹の水中展望船が全便欠航と車内で知り、雨天時コースへと切り替え、ニッカウヰスキーをガイド付きで30分長く取って、乾燥棟やポットスチルが並び蒸留棟、発酵棟やウヰスキー樽が保管されている貯蔵庫を見て回りました。ウヰスキーは樽の中で木目を通して呼吸し、少しずつ熟成されていきます。それと共に蒸発が進み20年で樽の約半分ほどが蒸発しますが、天に昇るため「エンジェルシェア」という天使の分け前と呼ばれる言い方をします。また、博物館では香りづけに使うピートを実際に触ることができたり、歴史あるウヰスキーが展示されていたり、みなさん物珍しそうに写真に収めていました。

その後、毛利衛さんの出身地ということで知られる余市宇宙記念館に行き、3Dシアターで余市湾から宇宙エレベーターに乗って宇宙に出発する夢の世界を体験してきました。

積丹に向かいお宿かさいに宿泊。たくさんのアワビやウニを堪能し、食事の後はお部屋で積もる話に花を咲かせました。

翌日は柿崎商店で海産物を、小樽運河でお菓子やかまぼこのお土産を買って札幌市内に向かい、お昼は十勝ハーフ牛のハンバーグを食べてから自由行動してお買い物を楽しみました。夕食は帯広に戻ってから有楽町でジンギスカンと、おいしいもの三昧で楽しい研修旅行となりました。

（記事・営農部営農課 豊原英梨）



集合写真



集合写真

女性部

2JA女性部 夏期交流会開催

6月15日に、高島農協と合同で夏期交流会を開催いたしました。池田21名・高島8名の部員が参加し、チーム戦のユニカールと、個人戦のわなげと、今

回はスポーツ吹き矢を新しく取り入れてみんなで楽しみました。

ユニカールは、今流行りのカーリングがありますがその室内版ゲームで、3人1組のチームとなってプレーをしました。3年目ともあって各チーム作戦を練りながら得点を加算していき、回を重ねるごとにどんどん上達して、ハイレベルな戦いが繰り広げられました。各チーム必ず2試合以上できるよう敗者復活戦も交えながらトーナメントで競い、決勝はカブトムシチームと敗者復活戦から上がってきたスイカチームの戦いとなりました。連戦を勝ち抜いてきた2つのチームは強さが増して、どちらとも譲らない攻防を繰り返し、設定した6クールを終えた時点で同点となり、さらにもう1クールプレーするなど見てる側も楽しく盛り上がることができました。

優勝者には、両農協の組合長より組合長賞や賞品が贈呈され、ユニカールはカブトムシチームの武智富子さん・水上由美さん・丸山真由美さんに、スポーツ吹き矢は萬貴美恵さんに、わなげは同点決勝で勝ち抜いた原静子さんへとそれぞれ賞品が授与されました。

昼食会場を清見の青翔亭に場所を移し、焼肉を囲んで懇親を深めました。

(記事・営農部営農課 豊原英梨)

金融共済課

「さわやか健康教室 (熱中症セミナー)」開催

当組合では、農作業事故未然防止活動を展開しており、その一環として「さわやか健康教室」を6月21日(木)農協本所大会議室にて開催いたしました。テーマは、熱中症予防を中心とした「夏場の健康管理と水分補給」について、大塚製薬(株)釧路出張所の濱俊暁氏より講演をしていただきました。近年気温が上昇傾向にある中、熱中症発生時期は7～8月に集中し、北海道では24.5度以上で発生するといわれております。農業従事者、特に高齢従事者は発汗量が多く脱水しやすいため、自覚症状がなくてもこまめな水分と塩分を補給すること、水分は水・お茶よりもイオン飲料の方が体内の水分が長くキープされるため、熱中症予防には効果的であること、さらには定期的に休憩を取る事が重要である等のお話がありました。今回の参加者は、女性部・年金友の会会員が中心でありましたが、参加された皆様はこれから夏場を迎える時期ということもあり、真剣に講話に耳を傾けておられました。

今夏も全国的に平均気温が高い見込みでありますので、今回の熱中症セミナーの内容を活かしていただけたらと思います。

(記事・池田支所課長 穴澤美都恵)



セミナーの様子

協同組合の事業の主体は組合員そのものです。たとえば、生産者部会は協同組合の内部組織なのか、外部組織なのかという議論がされることがあります。これは協同組合の本質を理解しない議論です。協同組合の販売事業は組合員が協同で行う事業であり、生産者部会そのものが協同組合の販売事業の中核なのです。

協同組合は施設や職員を擁していることから、外部からみれば生産者と協同組合は別々の存在のように見えますが、あくまで組合員が共同で所有する施設であり、組合員が共同で雇用している職員なのです。

また、協同組合は組合員の生産物を共同計算（共計）するよりも買い取り方式を採用して、販売リスクを協同組合が負担すべきという外部からの意見もありますが、これも本質を見ない議論です。仮に買い取りのリスクを協同組合が負担した場合、最終的にはそのリスクは組合員全体が負うことになるのは明らかです。

（北海道報徳生活情報
報徳生活読本）



協同組合の 事業理念

シリーズ
協同組合と報徳
No.46

金融共済課より

共済サンキューあんしん強化週間の終了とお礼について

6月11日（月）～13日（水）までの3日間、共済サンキューあんしん強化週間を実施致しました。農作業で大変お忙しい中、共済サンキューあんしん強化週間に3日間、対応いただきまして誠にありがとうございました。

今後とも皆様の営農や生活を守るべく対応させていただきます。いつでもお気軽にご相談ください。



JAやJA関連団体へ100%就職 （平成29年度実績）

大学・短大・専門学校・高校生大歓迎 **第1回学生募集 JAカレッジ**

- 60名 ●1カ年、全寮制 ●満24歳未満（平成30年4月1日現在）
- 大学卒及び見込、短大・専門学校卒及び見込、高校卒及び見込
- 試験日：9月8日・9日 ●願書受付：7月2日～8月13日消印有効 ●学校見学もできます

お問い合わせ
資料請求

JAグループ職員養成校

JAカレッジ

一般財団法人 北海道農業協同組合学校
〒069-0834 江別市文京台東町43-1
☎0120-918-417 JAカレッジ 検索

生産資材課より

来年度春肥料値上げ 早期予約とりまとめ開始します！

いつも生産資材課事業の運営にご協力頂き、誠にありがとうございます。

7月9日より2日間、生産資材課・指導チームにて「来年度用春肥料」早期予約とりまとめ巡回推進を実施させていただきます。今年度の肥料価格につきましては、肥料原料の値上がりや今後の国際市況変動を厳しく見通した結果、加重平均価格は前年比で3.1%の値上げとなります。単肥では硫安が値下がりとなりますが、その他はほぼ全て値上がりし複合肥料につきましても20kg当たり約30円～70円前後の値上がりとなります。

農協では肥料の予約申込みをいただくことで、予約引取奨励の対象となり有利な価格により購入することができます。12月までに引取りされた方が有利ですが、来春の引き取りでも奨励金の対象となります。お忙しいことは存じますが職員が訪問した際は対応の程よろしくをお願いします。

1. 早期予約引取奨励

①対象肥料 系統の化成肥料、B B 肥料

②奨励措置 **50円/20kgにつき（単肥は10円）**

※8月末日までの予約にて申し込まれた系統肥料で、平成31年6月末日までに引き取りされた数量に対して奨励します。

早期予約第1回目申込期日：平成30年8月31日

※第2回目申込期日11月30日、この場合は上記奨励金単価が30円/20kgとなります

2. フレコンバック奨励

①対象肥料 上記の肥料で400kg・500kgのフレコンバック

②奨励措置 **20円/20kgにつき**

※早期予約で申し込まれた系統肥料のうち、平成30年9月末日までに引き取りされたフレコンバックに対して奨励します。

3. 限月格差特別奨励

肥料価格は四半期毎に分かれており、肥料年度の始まる6～9月が最も安く、翌年の4～5月が最も高くなっています。当JAでは6～12月までのお引き取りに対しては、最も安い6～9月の価格でお渡しする特別奨励を実施しています。

〈例〉BBS943の引き取り価格（税別）

	6～9月	10～12月	1～3月	4～5月(当用期)
〈通常の価格〉	1,725円	1,755円	1,780円	1,805円
〈農協奨励価格〉	1,725円	1,780円	1,805円	

奨励金を上手に利用しましょう!!

早期予約奨励 50円 + フレコンバック奨励 20円 + 限月格差 80円 = 150円

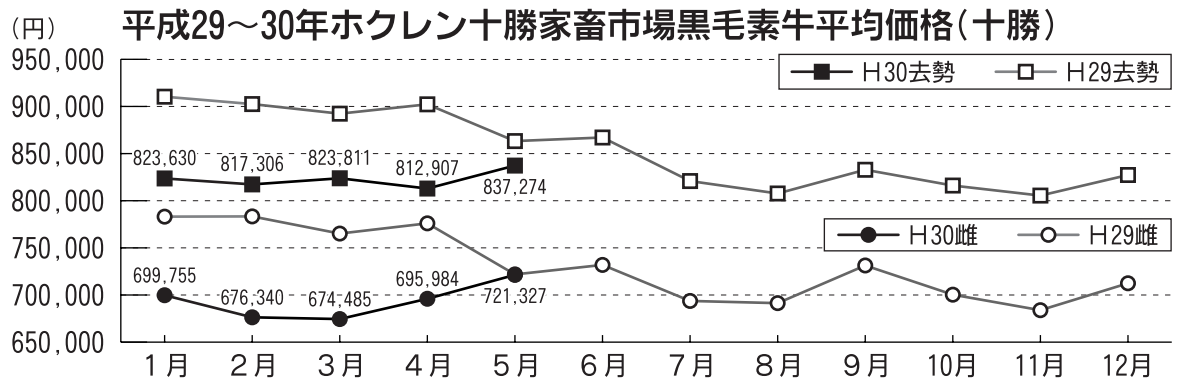
早期予約をしてフレコンバックで9月末日までに引き取りを行った場合は、当用期に20kg袋で引き取った場合と比べて1袋当たり150円も安くなり大変お得となります。

○クミカン起算日（サイト）：平成31年6月20日

○H30肥奨励金戻し時期：平成31年11月末頃

畜産部通信

畜産部
畜産課



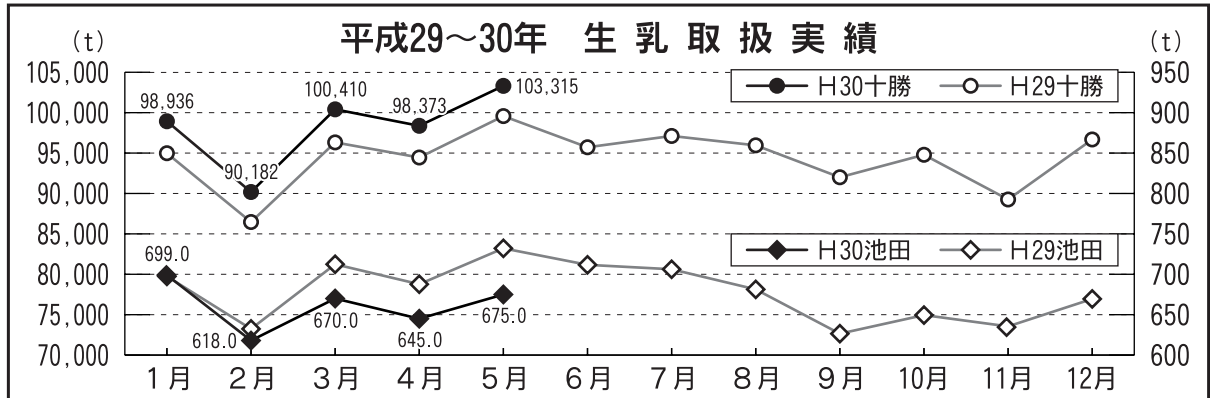
5月黒毛素牛出荷区分別成績

【金額(円)】

		取引頭数	平均価格(税込)	参加率・認定率
去勢	和牛素牛	802	837,274	
	マニュアル参加牛	461	851,258	57.5
	マニュアル認定牛	41	934,358	8.9
	池田和牛素牛	34	844,274	
	池田マニュアル参加牛	30	846,036	88.2
	池田マニュアル認定牛	2	841,860	6.7
雌	和牛素牛	583	721,327	
	マニュアル参加牛	361	725,015	61.9
	マニュアル認定牛	15	822,384	4.2
	池田和牛素牛	34	757,938	
	池田マニュアル参加牛	28	747,167	82.4
	池田マニュアル認定牛	0	—	0.0

5月ホクレン十勝枝肉市場【金額(円)】

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税抜)
12日	黒毛去勢	A-5	2,399
		A-4	2,196
		A-3	1,994
	黒毛メス	A-5	2,402
		A-4	2,193
		A-3	1,960
	F1去勢	B-3	1,350
		B-2	1,290
	F1メス	B-3	1,300
		B-2	—



5月ホクレン十勝乳牛市場

【金額(円)】

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税込)
2日	乳牛育成	599	535,565
9日	乳牛初妊	441	966,142
	乳牛経産	51	575,111
24日	乳牛初妊	436	932,283
	乳牛経産	53	574,315
31日	乳牛育成	499	531,025

5月十勝中央家畜市場

【金額(円)】

区分	平均価格(税込)	前月比
乳牛オス初生	152,481	▲ 12,967
F1オス初生	308,588	▲ 3,253
F1メス初生	208,183	▲ 58
廃用牛	192,535	+ 13,514





畜産部通信

畜産部
畜産課

パート2

草地更新
3か年運動

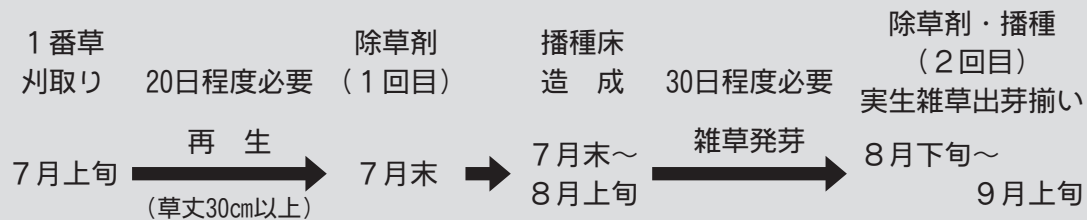
草地更新のすすめ

せっかく草地更新したのに失敗して、牧草の播き直しや餌不足になってしまう事例も少なくありません！失敗しないためには更新前の植生を踏まえて、適切な方法で草地更新することがとても大切になります。特に、地下茎イネ科雑草（シバムギ・リードカナリーグラス）や宿根性（ギンギシ・タンポポ）雑草の侵入が目立つ草地は、除草剤の複数回散布など、一手間かけることがポイントです。

● リードカナリーグラスは前植生と実生（種からの発生）に 2 回の除草剤処理が有効！！

シバムギと同じように地下茎の枯殺も必要ですが、同時に埋土種子からの発芽も強く懸念される雑草です。前植生への除草剤処理に加え、発芽した実生個体への除草剤処理の 2 回処理が必要になります。

【作業スケジュール例】

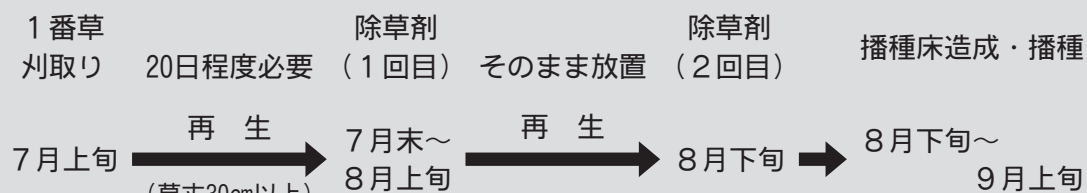


※ 除草剤はラウンドアップマックスロード等（グリホサート系）

● シバムギの多い草地は前植生に 2 回の除草剤処理が有効！！

シバムギは地下茎が多くて長いので、1 回の除草剤処理で完全に枯殺することが非常に難しい雑草です。完全に枯殺できない場合、数年後にはシバムギが優先する草地となってしまいます。前植生に 2 回の除草剤処理を行うことがポイントです。

【作業スケジュール例】

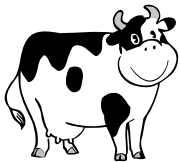


※ 除草剤はラウンドアップマックスロード等（グリホサート系）

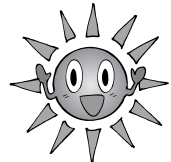
● ギシギシの経年株（大きい株）の多い草地は体系的な対策が必要!!

ギシギシの経年株が多い草地は、ほぼ間違いなく更新するとギシギシが発生します。上記2つの雑草と同じように前植生の枯殺を行い、更新後状況に応じてギシギシに有効な除草剤（ハーモニー75水和剤）処理を行ってください。なお、クローバは除草剤（ハーモニー75）で枯死するので、ギシギシの発生が見込まれる場合はクローバを播種しないようにします。

【作業スケジュール例】



乳牛・肉牛 暑熱対策



暑熱によるストレスは、乳生産、繁殖、子牛の増体に悪影響を及ぼします。
例年暑さが続くこれからの対策が必要です。

★ 換気と送風

- ・窓や出入り口を開放し換気しましょう。
- ・扇風機や送風機の利用もお勧めします。

★ 新鮮な水の給与

- ・新鮮な水にこまめに取り替える事で飲水量が増加します。
 - ・ウォーターカップや給水器の清掃も有効です。
(人間も汚れたコップでは水を飲みたくないですね…)
- 子牛が自由に水を飲んでいるか?! こまめに観察してください



清潔に管理された
ウォーターカップ

★ 直射日光を防ぐ

- ・遮光ネットやスダレの利用で採光量を調節してください。
- ・放牧地やパドックの利用は夜間か日陰のある場所へ。
(牛も人間と同じで直射日光は苦手です)



寒冷紗で採光量を調節する
哺育舎の事例

★ 良質粗飼料の給与

- ・できるだけ品質の良い粗飼料を与えましょう。

理事会の動き

第 4 回

〈平成30年6月26日〉

★ 報告事項 ★

- (1) 組合員の加入、脱退について
- (2) 組合財務の現況について
- (3) 余裕金運用状況報告並びに保有目的区分について
- (4) 3Qあんしん強化週間（長期共済一斉推進）について
- (5) 内部審査及び内部監査報告について
- (6) コンプライアンス事故報告及び改善策について
- (7) 反社会的勢力排除対応管理先対応状況報告について
- (8) JAバンク基本方針に基づく「体制整備モニタリング報告」の報告について
- (9) 平成30年度組合員「作付面積・家畜飼養状況」について
- (10) 職員に対する夏期手当の支給について

★ 議 案 ★

- (1) 平成29年度組合の業務及び財産の状況に関する説明資料（ディスクロージャー誌）について
- (2) 自治監査報告書について
- (3) 平成30年産小麦乾燥調整取扱要領・自主検定実施要領の設定について
- (4) 固定資産の取得について
- (5) 固定資産の処分について

★ 協 議 案 ★

- (1) 平成30年度十勝農協連海外農業研修視察参加役員について

今月の1枚



廃棄プラスチック回収

今月の1枚は、廃棄プラスチック回収の様子です。
今年度も青年部の皆様にお手伝い頂き、回収を行いました。

組合員交流会を開催します!

と き 8月18日（土）

※雨天の場合は19日（日）に順延

と ころ 池田ワイン城横イベント広場

詳細につきましては次号の広報に掲載致します。
皆様のご参加をお待ちしております。

編
集
後
記

ワールドカップ盛り上がりでしたね！
寝不足の方も多くいらっしゃるのではないのでしょうか？日本はグループリーグを2位で通過し、決勝トーナメントまで進みました。惜しくもベルギーに敗れてしまいベスト8を逃しましたが、最後まで全力を尽くし、日本に多くの感動を与えてくれました。日本代表ありがとう！2022年のカタールワールドカップに期待です！
昨年に引き続き、町内で熊の目撃情報相次いでおります。外出の際は単独での行動を避けるなど十分注意して下さい。
(杉山)